

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	こどもと学生を笑顔でつなぐ歯つらつ教育推進事業
事業主体 (連絡先)	広陵中学校学校運営協議会 (0263-52-0280)
事業区分	(2)保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	453,764 円 (うち支援金 : 363,000 円)

### 事業内容

松本歯科大学生×小中学生の歯科交流事業  
時期：平成30年9月～平成31年3月  
場所：モデル地区の小中学校（広陵中学校、桔梗小学校、広丘小学校）  
規模：児童・生徒（約550名）  
方法：松本歯科大学が専門家（大学の教職員20名程度）と歯学部学生（94名）による交流チームを組成し、モデル校の各クラスへ出向いて、オリジナル歯科保健指導や、各チームがそれぞれで構成したグループ学習等を実施し、児童生徒の健康意識向上と交流によるキャリア教育の充実を図った。



【歯科交流事業】

### 【目標・ねらい】

- ①子どもたちの口腔ケア充実
- ②子どもたちに健やかな発達
- ③歯学部学生のキャリア教育
- ④地域連携によるイメージ向上

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①歯学部学生たちの柔軟な視点から作成したオリジナル歯科保健指導により、子どもたちの口腔ケアの充実が図られた。
- ②口腔ケアについて深く理解することにより、子どもたちの自発的な健康意識向上が図られた。
- ③自分たちが学んでいることを小中学生向けに伝わるように指導方法を構築することで、歯学部学生自身の職業観が養われた。
- ④地域の高等教育機関を活用した取り組みが行われることで、地域のイメージ向上に寄与した。

### ※自己評価【B】

【理由】  
関係各位の協力により、予定どおりに事業を完了することができた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

将来的には、市外の小中学校や高齢者向けの口腔ケア事業などの歯科保健の普及啓発へと発展させていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある